株式会社 西京銀行

2019年3月期 第1四半期 決算報告







2019年3月期	第1四半期	業績ハイライト	·····P.	2
地方創生に向けた耳	双組み …	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	P.	9
(金融仲介機能のベンラ	チマークについて)		



2019年3月期 第1四半期 業績ハイライト

2019年3月期 第1四半期ハイライト

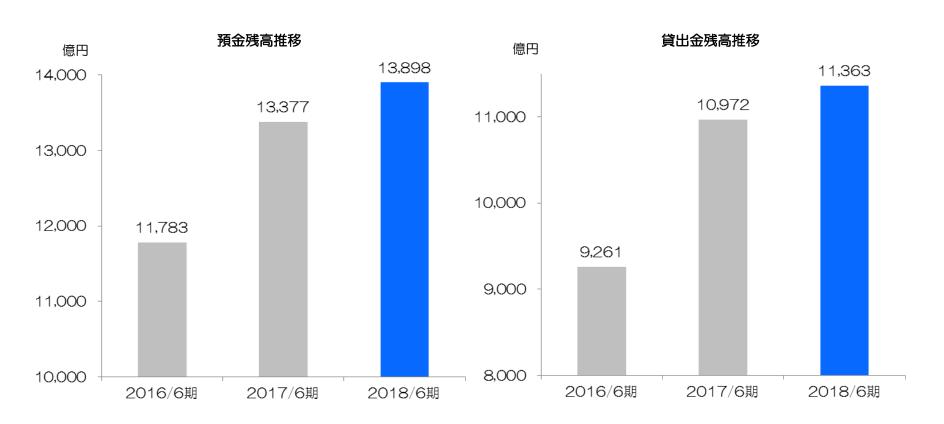


- ●預金残高対前年同期比520億円増加 貸出金残高対前年同期比390億円増加
- ●第1四半期決算において2期連続の増収増益を達成

預金・貸出金残高推移



- ●預金残高はシルバー層を中心としたシェア拡大に伴い、対前年同期比520億円増加
- ●貸出金残高は住宅ローンを中心に、対前年同期比390億円増加



経常収益 • 経常利益 • 第1四半期純利益推移



●第1四半期決算において2期連続の増収増益を達成

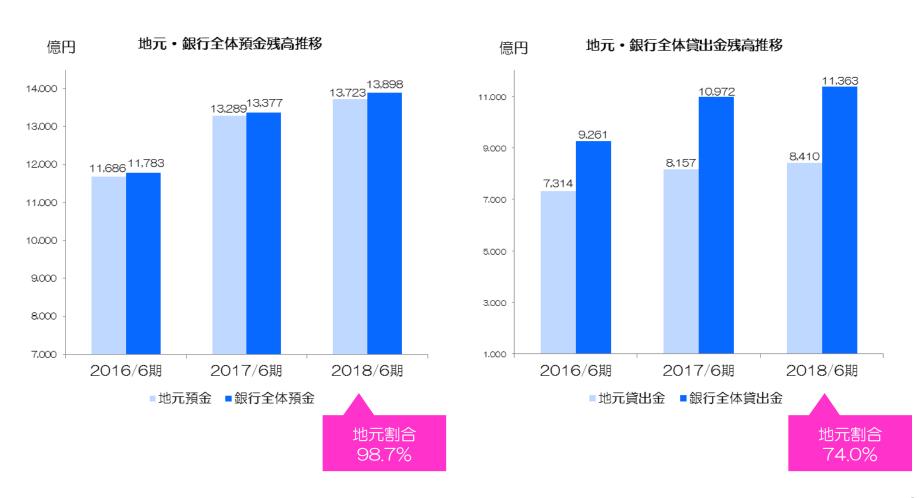
(単位:百万円)

				(十匹:口/5/5/
	2016/6期	2017/6期	2018/6期	前年同期比
経常収益	6,302	7,139	7,207	67
経常利益	1,251	1,606	1,890	284
第1四半期 純利益	865	1,013	1,346	333

資金の地域内循環



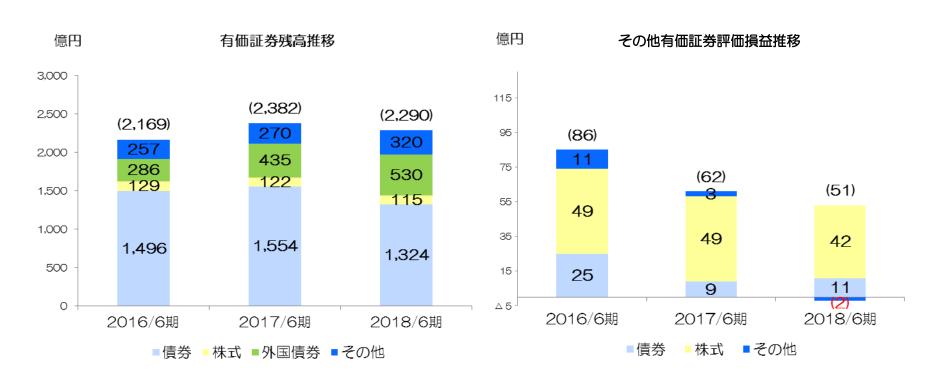
●地域の皆さまからお預かりした大切な預金を、資金を必要とされている地域の事業者さま や個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く『資金の地域内循環』を進めています



有価証券運用の状況



- ●有価証券運用は、引き続き債券を中心に安全性を重視
- ●当行では、積極的な持ち合い解消方針のもと、政策保有株式の売却を進めており、その他 有価証券評価損益は減少傾向ですが、引き続き当期純利益の1年分以上の高い水準を維持



不良債権の状況



- ●厳格な資産査定に基づく早期の対応により、開示債権比率及び開示債権額も減少
- ●開示債権比率は、全国銀行トップクラスの低水準

金融再生法基準での開示債権比率

2016/6期 1.67% 🖒 2017/6期 1.39% 🖒 2018/6期 1.20%







部分直接償却前開示債権比率



2016/6期 2.05% 🖒 2017/6期 1.73% 🖒 2018/6期 1.50%



開示債権額





2016/6期 157億円 🔷 2017/6期 155億円 🔷 2018/6期 137億円



地方創生に向けた取組み

(金融仲介機能のベンチマークについて)

◆ 金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」のうち、当行が積極的に推進を 図っていく取組みを開示しており、該当のものには、 ベンチャーク と表示しております。

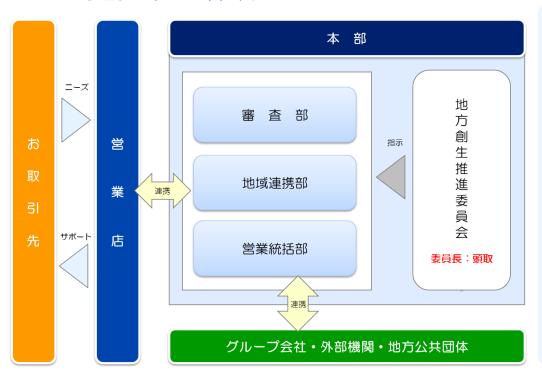
お客さまの経営サポートに関する取組み



ベンチ マーク

- ●地域経済の健全な発展に貢献するため「地方創生推進委員会」を中心とした推進体制を整備
- ●きめ細かい経営サポートにより、全取引先数*は対前年同期比9.0%増加(※取引先…事業所融資先)

~地方創生推進体制~



●全取引先数と地域の取引数の推移

▶全取引先数

2017.6月末	2018.6月末	前年同期比
16,862先	18,380 先	+9.0%

▶地域(山口県)の取引先数

2017.6月末	2018.6月末	前年同期比
11,183先	11,927先	+6.6%



成長分野(アジア)におけるサポート

◆台湾スイーツカフェ『騒豆花』

- 新宿ミロードに第1号店オープン(7月13日)
- ・西京銀行、丸虎國際顧問有限公司(業務提携 先)で出店を連携サポート



◆ラオス計画投資省と覚書の締結

- ・ 海外政府機関と初めて締結
- ラオスへの進出を検討されるお客さまの サポート体制が完備



お客さまの経営サポートに関する取組み



ベンチ マーク ベンチマーク

- ●<u>担保・保証に依存しない融資の対応状況</u> (2018年6月末)
- ▶地元中小企業与信先のうち、無担保融資の割合

無担保融資先数	無担保融資残高
78.5%	41.4%

▶地元中小企業与信先のうち、 根抵当権を設定していない与信先の割合

根抵当権未設定割合	
79.9%	

▶中小企業向け融資のうち、信用保証協会保証付き 融資額の割合、100%保証付き融資額の割合

信用保証協会保証付き	100%保証付き	
融資残高	融資残高	
14.2%	7.6%	

●経営者保証に関するガイドラインの対応状況

経営者保証に関するガイドラインとは、

中小企業の経営者等の個人保証における合理的な保証契約の在 り方等を示すとともに、主たる債務の整理局面における保証債 務の整理を公正かつ迅速に行うための準則を定めたものです。

(2018年4月~6月)

	実績
新規融資に占める経営者保証に 依存しない融資の割合	78.5%
- 新規で融資した件数	1,460件
- 新規に無保証で融資した件数	1,147件
既存保証契約を解除・変更(減額)した 件数	69件
保証債務整理の成立件数	O件

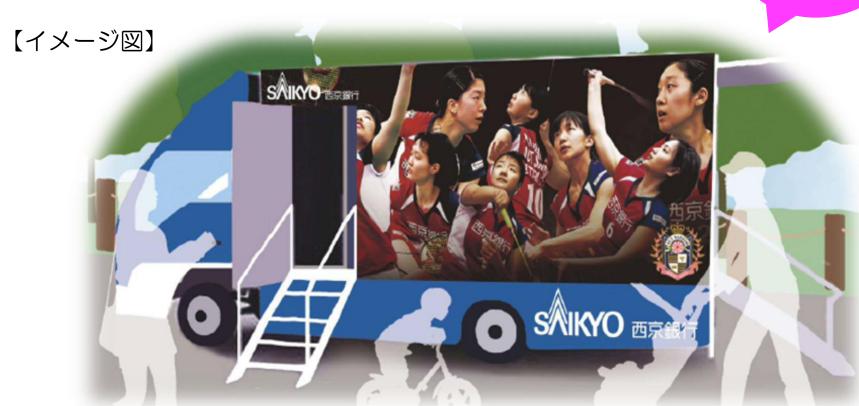
*信用保証協会等保証付き融資を除く



移動店舗車再導入決定!2018年秋、運行スタート

- ●利便性の向上と地域活性化に向け発進!
 - 一店舗統廃合等により生じた空白エリア、医療機関・高齢者入居施設を巡回
 - 各種イベントへの出動
 - 一発電機の搭載で電源のない場所でも稼働可能
 - ー外観には「ACT SAIKYO」の選手たちをデザイン

窓口・ATM ご利用 いただけます!





地域ビジネス

- ●課題解決型インターンシップの開催
 - 一山口県の観光資源を活用した体験型観光企画を作成
 - -全5回(6月9日~7月21日) 最終回は学生によるプレゼンテーション発表会
 - 一参加:25名

山口大学4名、県立大学5名、徳山大学16名



地域の人材支援

- ●第8回『DISCOVER YAMAGUCHI』の開催
 - 一企業経営者と留学生の就職マッチング
 - ーグループディスカッションによる交流会
 - 一参加:企業6社、留学生12名
 - -2017年、3名の採用が実現





地域スポーツ

●全日本実業団バドミントン選手権大会

- -68回の歴史の中で山口県で初開催
- 一周南市・下松市で開催
- -全国より214チーム2,500名の選手が参加
- 一交流人口の増加に貢献



●西京銀行チャレンジカップジュニアオープンバドミントン大会

- -中国・四国・九州地区の小中高生を対象とした バドミントン大会
- 一過去5回開催 1,190名参加
- 一山口県内のジュニアの育成、バドミントン競技力向上、 交流人口の増加に貢献

